

大 阪 市 水 道 局

水 質 試 験 所

調査研究ならびに試験成績

第 74 集

令 和 4 年 度

(2022)

はじめに

大阪市水道局では、経営戦略において、「安全でおいしい水道水の安定的な供給」を基本方針に掲げています。安全でおいしい水道水をお客さまにお届けするためには、水源から浄水場を経て給水栓に至る総合的な水質管理の実施が不可欠です。そのため、毎年度『大阪市水道・水質管理計画』を策定し、水源から給水栓に至る水道トータルシステムについて水質面から総合的かつ効率的に管理しています。

また、国では水道水の安全性に関わる化学物質や微生物に対する評価を、科学的な最新の知見に基づいて更新することとしており、大阪市水道局におきましても、国等から得られる最新の知見と、当局で実施した最新の試験結果、調査研究の成果等を併せて随時評価したうえで、今後の水質管理計画に反映させるとともに、新たに発生した課題にも迅速に取り組んでおります。

本書は『令和4年度大阪市水道・水質管理計画』に基づき実施した水質試験成績並びに調査研究の成果をまとめたものです。第Ⅰ章は、水質調査計画に基づく調査の成果を取りまとめています。令和4年度は、新たな分析方法の開発を伴うものとして、高分解能液体クロマトグラフ質量分析計によるスクリーニング分析調査や、ヘリウムガス供給不足のリスク回避を目的に窒素キャリアガスを用いたガスクロマトグラフ質量分析法の検討を行っています。また、浄水処理性評価として、消毒副生成物生成能や農薬類のメタゾスルフロンを取り上げるとともに、ウルトラファインバブルオゾンという新たな処理方法の調査もしています。第Ⅱ章は、水質検査計画、浄水場水質管理計画、水源水質監視計画に基づく測定結果を掲載しています。第Ⅲ章は、主に浄水処理や配水過程、給水過程における水質管理上の課題を対象とした調査結果や、水質検査の精度管理調査結果を掲載しました。

本書が大阪市の水道に対する皆様のご理解を深めるとともに、淀川水系をはじめ国内外の水道の水質管理に役立つことを期待しております。

大阪市水道局は、水質検査が正確かつ適切に実施されていることを保証する仕組みである「水道水質検査優良試験所規範（水道GLP）」の認定を取得（認定番号JWWA-GLP001）しており、今後とも水質検査精度の向上を図り、信頼性の高い水質検査結果をお知らせするとともに、新たに発生した水質課題に迅速かつ精力的に取り組み、お客さまの水道水質に対する安心・安全を確保するよう努めて参ります。

令和5年9月

大阪市水道局工務部水質試験所長

宮田 雅典